

FRIENDS OF GREEN

No.75 1991年5月発行



第24回全国印刷緑友会神戸セミナー

城戸会長挨拶・神戸セミナー実行委員長挨拶
第24回神戸セミナー報告・第34回沖縄大会のご案内
寄稿のお願い

 全国印刷緑友会

Kōbe SEMINAR



全国印刷緑友会会長
城戸 憲次

新緑の美しい季節となりました。全国緑友会会員の皆さんいかがお過ごしでしょうか。お元気で多方面にご活躍のことと思います。

さる2月9日緑友会神戸セミナーには多数ご参加下さいまして心より御礼申し上げます。

神戸若人会の全面的な協力により実のあるセミナーが開催出来たと思います。緑友会にとりましてもアンケートによるセミナーは初めての試みでありました。内容的にも今までタブーとされていたような一歩踏み込んだものであったので色々と困難もあったかとは思いますが神戸若人会のメンバーの情熱と緑友チャレンジ精神のもと実行いたしました。テーブルディスカッションではかなり充実した話が出来、時間ももう少し長かったら！という声も多々聞かれました。また、第三講での中東問題のお話も、未知の世界を知らされた気がいたしました。単一民族の日本では考えられないような事があるものなのですね。湾岸戦争も終結した今、民族戦争は以前より激

化しているように見えます。民族の血の異いというものは心では解決できないものなのではないでしょうか。さみしい気がします。

さて、神戸セミナーを最後に今期のイベントが全て終了したことになります。

会員の皆さんにとってこの一年はどんな緑友会だったでしょうか？何人の仲間作りができたでしょうか？個々の力は小さくても緑友の仲間間の力を結集する事により大きな力になれる事をしみじみと味わった一年間でした。この一年間の会員皆さんの友情に心から感謝申し上げますと共にイベントを引き上げて下さった愛媛印刷人青年会、名古屋而立会、神戸若人会のメンバーの皆さんのご協力に心より感謝申し上げます。

まもなく第34回全国印刷緑友会総会が札幌の地で開催され、新たなチャレンジが始まろうとしています。花の美しい新緑の地札幌でお会いできます事を心より願っております。

またお会いしましょう。

六甲おろし、異人館、港、異国情諸豊かな神戸での第24回全国印刷緑友会セミナーも終え、今本当

ろうかと思いますが神戸に行くとか新しい事を望まれますので、変ったことをやりました。

に六甲おろしの吹く日にペンを取っております。全国緑友会のメンバーに、又とない勉強会の場を与えて頂き本当にありがとうございます

抽象的でまとめようのないテーマ、しかし坪にはまったのが湾岸戦争の話、これでおあいこに願いますか。

ました。神戸印刷若人协会会员一同、心から厚くお礼申し上げます。顧みますと、前幹事長の島君から、羽瀨へと、神戸も若手がふえた割に、情熱がないのではないか、この辺で何かイベントをと言う話が

勉強会、これらの一つ一つが全国緑友会メンバーの明日への糧になればと念じつゝ、ペンを置きます。皆様方には重ね重ねこのような場を与えて頂いた事に厚くお礼申し上げます。本当にありがとうございます

そもその始まりでした。本来大阪でやる所、大阪も行事が多く久しぶりに神戸でやっては…活性化も含めてでスタートしました。

(一九九一年二月)

しかしながら、何をするのか、スケジュールはと…戸惑いながら而立会の岡田君や常任の皆さんの援助によって無事成し得る事が出来、今はホッとして(大会の時程ではないけど)います。さて、今回のセミナーでは色々と批判もあ

第24回全国印刷緑友会神戸セミナーを終えて



全国印刷緑友会
神戸セミナー実行委員長
羽瀨 茂 治



●城戸会長恒例の挨拶



●羽測実行委員長



●左より来賓の根本東青協議長、松島全青協議長、中畑兵庫県印工組理事長

神戸印刷若人会(安田充利会長) 主管による第二四回全国印刷緑友会セミナーが二月九日、神戸市中央区の「ホテル・シエレナ」で行なわれ、全国から三三グループ、約二二〇人が出席して、水口可保(株)神戸経営代表取締役による「モラル・サーベイ主旨説明」を聞き、宇野正美(株)リパティ情報研究所所長から「世界の動き」について学んだ。

.....

セミナーは、正午から登録受付が始まり、式典は午後十二時四十五分から、兵田好雄氏の司会で進められ、神戸印刷若人会の大園政弘氏の開会宣言、国家斉唱、名古屋而立会の岡田吉生氏による綱領唱和のあと、出席したグループを紹介した。

あいさつに立った城戸憲次会長は「人手不足の深刻化、労働時間の短縮、人件費の高騰などの問題が山積みし、今こそわれわれ青年

印刷人の真価が問われるのではないかと思う。本日のセミナーは、神戸印刷若人会のメンバーが一年がかりで行なったアンケートをベースにしたディスカッションをするという、初めての形式のセミナーである。本音で語り合えるセミナーを目指し、何かを学んで帰っていただきたい」と述べた。

来賓の中畑裕行兵庫県印工組理事長、松島道昭全青協議長のあいさつにつづいて、今回のセミナー実行委員長である羽瀨茂治氏が「昨年来から大きな問題が出積みとなり、われわれ若い印刷人にもふりかかってくるであろう。これら一つ一つを解決していかなければならない時がきたのではないかと思う。今日のセミナーが明日への糧となることを祈念する」と歓迎のあいさつを述べた。

午後一時二十分から始められた第一講では、神戸印刷若人会が一年がかりで全国のメンバーから取

ったアンケートの集計、分析を行なった㈱神戸経営の水口可保氏が「モラル・サーベイ主旨説明」について報告。つづいてグループディスカッションが行なわれた。第二講では、「世界の動き」と題して㈱リパティ情報研究所所長の宇野正美氏が中東問題、当面する問題と今後の展開について一時間半にわたって講演した。続いて記念撮影、交流会が行なわれ会員同志が親睦を深めた。



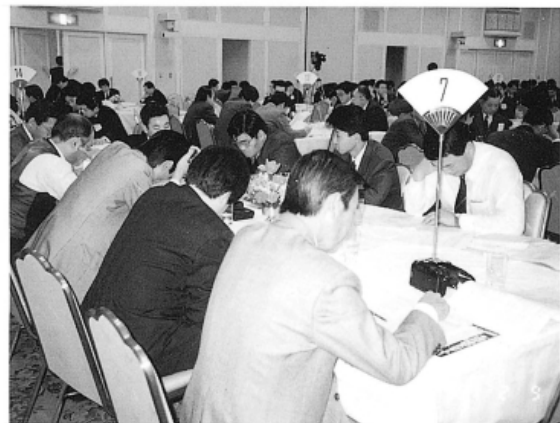
㈱神戸経営代表取締役・中小企業診断士
水口可保氏



㈱リパティ情報研究所代表取締役所長
中東問題研究センター所長
宇野正美氏



●沖縄大会のご案内……



●熱心に討議するセミナー会場



大会実行委員長
宮城 通治

第34回全国印刷緑友会 沖縄大会へのお誘い

亜熱帯、常夏の島沖縄で今年10月、第34回全国印刷緑友会沖縄大会を開催致します。

沖縄の島々を取りまく珊瑚礁の海は目の醒めるようなエメラルドグリーンに輝き、又陸には真紅のハイビスカス等の亜熱帯が繁り、青い空と見事に調和して年中トロピカルムードを醸しだしています。

さて、私たち沖縄県印刷若潮会は6ヶ月後の全国大会に向けて準備を進めておりますが、別記のスケジュールの通り皆様にご満足頂ける催しを企画しております。燦々と輝く南国太陽のもとで印刷業界の明るい将来について大いに語り合おうではありませんか。

“いちゃりば ちょーでー in お～きな輪” (そこに集うものは皆兄弟、仲間…沖縄で) のテーマのもと私たち若潮会は“朋あり遠方より来る。また楽しからずや” のアツキ心で精一杯お世話させていただきます。

全国緑友の皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

- 日時／1991年10月18日(金)〈13:30受付開始〉・19日(土)
- 場所／沖縄グランドキャッスル
- 宿泊／沖縄グランドキャッスル
 沖縄都ホテル
- 主催／全国印刷緑友会
- 主管／沖縄県印刷若潮会

大会登録料	¥28,000
同伴者 (中学生以上)	¥20,000
同伴者 (小学生以下)	¥12,000

● ス ケ ジ ユ ー ル ●	■10月18日(金)■	13:00 登録受付 14:00 式 典 15:00 記念講演 16:40 グループディスカッション 17:30 記念撮影 18:00 懇 親 会	■10月19日(土)■	6:30 グループ長会議 8:00以降 希望者のみオプション・ツアー (各コース共1泊2日) (A)南部戦跡巡りと市内フリーコース (B)沖縄海洋博記念公園とリゾートコース (C)豪華ヨットクルージングと無人島コース (バーベキュー&マリンスポーツ) (D)ゴルフコース
--------------------------------------	-------------	--	-------------	--

INFORMATION



あなたも
FRIENDS OF
GREEN に
寄稿しませんか！

現状の緑友会だよりはセミナー・大会・総会の報告などがメインとなっておりますが、今後の方向性としては左記の記事を入れて、リニユアルなものにしたいと考えています。是非、皆様方の寄稿をお願い致します。

- 一、現状のものはすべて入れる。
- 二、参加グループ関連記事
 - ・グループ紹介↓働く人々紹介
 - ・近況報告
 - ・最新ニュース
 - ・活性化のための具体例
 - ・情報交換
- 三、参加グループ内の企業記事
 - ・企業紹介
 - ・革新的、拡印刷を実行している企業の情報
 - ・情報交換
- 四、紙上勉強会記事
 - ・税務、労務問題
 - ・人材確保、あの手この手
 - ・印刷業の問題と解決事例
 - ・最新印刷機械ニュース
- 五、常任幹事会レポート

(千代田印刷人新世会)



全国印刷緑友会

FRIENDS OF GREEN

FRIENDS OF GREEN **No.75**

〒310 水戸市見川町 2558-21

TEL. 0292 (41) 2525

発行人 城戸 憲次(茨城印刷緑友会)

編集人 千代田印刷人新世会
